

鎌ヶ谷市 令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施計画事業の実施結果について

本市では、国から交付された「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」（令和3年度交付分）を活用し、令和3～4年度に以下のとおり事業を実施しました。

臨時交付金を活用して実施した事業について、実施結果及び効果検証を公表します。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
1	一般職人件費	内定の取り消しや失業された方の再就職までの緊急的な雇用対策としてフルタイム会計年度任用職員を採用し、雇用の維持に繋げる	採用予定 人数 10 人	R3.8	R4.3	4,808,963	4,803,000	①新型コロナウイルス感染症の影響により失業された方等を緊急的に雇用し、市民の生活の安定に寄与した。 ②採用予定人数10人に対し、3人を採用した。	総務課人事室	-
2	新型コロナウイルス感染症対応に従事した職員への感染症作業手当支給	新型コロナウイルス感染症対応業務に従事した職員に、感染症作業手当を支給する	新型コロナ ウイルス 感染症 対策に従 事した市 職員	R3.4	R4.3	3,334,000	1,857,000	①新型コロナウイルス感染症に罹患した市民の対応に従事した職員へ868件の支給を行った。 ②コロナ禍において、感染症対応の職員を慰労し、感染症対応の業務を継続した。	総務課人事室	-
3	人事管理に要する経費	職員採用試験受験生の体温測定・受験会場での感染の防止	採用試験 受験生、 試験官、 採用試験 会場	R3.6	R3.7	101,640	96,000	①採用試験等においてサーモカメラを使用し、感染拡大リスクが減少させた。 ②サーモカメラ2台を購入した。	総務課人事室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
5	職員研修 に要する 経費	動画による研修作成時の集音・非 集合型研修による職員感染予防	研修講 師・受講 者	R3.9	R3.9	11,847	6,000	①実施方法の工夫により集合研修 実施による密を避け、研修動画作 成時等により、感染リスクを減少 させた。 ②スピーカーフォンを1台購入し た。	総務課人 事室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
6	市職員分散勤務等用の業務用LAN回線の増設	業務用LAN回線接続口の増設により分散勤務環境を整備し、市職員及び来庁者への新型コロナウイルス感染拡大を抑制する	市庁舎、総合福祉保健センター、生涯学習推進センター、図書館本館、きらり鎌ヶ谷市民会館	R3.11	R4.3	6,417,389	6,412,000	①市職員の分散勤務やWeb会議への参加が可能となり、職員間及び来庁者への感染拡大リスクが減少した。 ②市庁舎、総合福祉保健センター及び出先施設の業務用LAN回線接続口を39か所整備した。	総務課情報推進室	-
7	情報推進に要する経費(かまがや安心eメールシステム)	新型コロナウイルス感染症に伴う休園等の保護者連絡について、電子メール配信システム(かまがや安心eメールシステム)を利用して、保護者に迅速に連絡するもの	市庁舎	R3.4	R4.3	660,000	655,000	①保護者連絡を電子メールで実施することにより、市民への感染拡大リスクが減少した。 ②電子メール配信システムを安定的に運用した。	総務課情報推進室	-
8	情報推進に要する経費(拠点間通信回線利用料)	感染予防対策として、出先施設等に職員を分散配置する際高速回線を維持するもの	市庁舎、公園管理事務所	R3.4	R4.3	1,183,116	1,178,000	①本庁舎と同様の環境で事務が可能となり、事務連絡で行き来する職員の感染リスクが減少した。 ②市制記念公園管理事務所との業務用LANを安定的に運用した。	総務課情報推進室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
9	情報推進 に要する 経費 (Web会 議等イン ターネッ ト回線新 設)	新型コロナウイルス感染症に伴い 実施するWeb会議を円滑に利用す るため、千葉県自治体情報セキュ リティクラウドを迂回した回線を 活用するもの	市庁舎	R3.4	R4.3	121,440	116,000	①Web会議の利用が可能となり、 会議出席による感染リスクが減少 した。 ②Web会議専用のインターネット 接続用回線を安定的に運用した。	総務課情 報推進室	-
10	情報推進 に要する 経費(汎 用電子申 請サービ ス)	紙面や対面の申請による新型コロ ナウイルス等へ感染リスクを回避 するため、庁内外に向けての調 査・申請において電子申請サービ スを利用するもの	市庁舎	R3.4	R4.3	792,000	787,000	①電子申請の導入により、職員間 及び来庁者への感染拡大リスクが 減少した。 ②庁内外で利用可能な電子申請 サービスを導入した。	総務課情 報推進室	-
11	広報に要 する経費 (市ホー ムページ の情報発 信強化)	新型コロナウイルス蔓延時等に関 覧者が確実に情報を入手できる サーバー体制を構築するもの	市庁舎	R3.4	R4.3	293,700	285,000	①市のホームページ運営に当たり アクセスの集中による不具合の発 生等の懸念が解消された。また、 リモート操作端末の導入により庁 内ネットワークにアクセスできな い場合でもコンテンツの更新が可 能となり、感染症に関する情報を 速やかに公表できる体制を整備し た。 ②CDN一式を導入した。またリ モート操作端末2台を導入した。	秘書広報 課広報広 聴室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
12	庁舎管理に要する経費(公共空間の安全・安心確保)	手指感染対策として、市庁舎の一部のトイレに非接触型器具(水道、照明)を設置するもの	市庁舎トイレ 4箇所	R3.8	R4.3	46,200,000	46,150,000	①市庁舎のトイレを非接触型に改修することで、手指感染対策を行った。 ②トイレ改修：4か所	契約管財課	-
13	庁舎管理に要する経費(公共空間の安全・安心確保)	来庁者の感染拡大防止を行うもの	カメラ：市庁舎入口4か所、消毒機：各相談窓口21か所	R3.6	R3.7	827,282	821,000	①来庁者の感染拡大防止対策を行った。 ②非接触式温度検知器：市庁舎入口4か所、消毒機(オートディスプレイ)：各相談窓口21か所に設置した。	契約管財課	-
14	庁用車管理運営に要する経費(中型バスの運行及び維持管理費)	感染症予防対策として庁用バス運行時の密集軽減を図るため、R2に臨時交付金を活用して購入した中型バス1台分の維持管理経費	市中型バス	R3.4	R4.3	331,779	326,000	①新たに購入したバスの運行により、既存のバスと合わせて行事参加者を分乗できる環境を整備、感染症予防対策として密集軽減を行った。 ②庁用バス1台の維持管理を行った。	契約管財課	-
15		(実施計画項目削除)				0	0			-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
17	中小企業資金融資等に要する経費(信用保証料分)	新型コロナウイルス感染症拡大により、市制度融資を活用する市内中小企業を対象に信用保証料を全額補助し、経営の安定化を図るもの	市制度融資を活用する市内中小企業38件	R3.7	R4.3	2,523,692	2,518,000	①市制度融資を活用する市内中小企業の経営の安定化を図ることができた。 ②信用保証料の補給件数(想定38件に対して18件の補助金交付)	商工振興課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
18	中小企業 資金融資 等に要す る経費 (中小企 業資金融 資貸付金 利子補給 金)	新型コロナウイルス感染症拡大に より、市制度融資を活用する市内 中小企業を対象に、融資の利子補 給率を引き上げることで実質無利 子化し、経営の安定化を図るもの	市制度融 資を活用 する市内 中小企業	R3.6	R3.7	8,405,700	8,400,000	①市制度融資を活用する市内中小 企業の経営の安定化を図ることが できた。 ②利子補給の給付件数(想定120 件に対して110件の補助金交付)	商工振興 課	-
19	コミュニ ティセン ター指定 管理者協 力金	コミュニティセンター指定管理者 に対し、感染拡大防止対策に要す る管理運営にかかる協力金を支払 うもの	指定管理 者(鎌ヶ 谷市シル バー人材 セン ター)	R3.4	R4.3	7,608,184	7,600,000	①コミュニティセンターにおい て、新型コロナウイルス感染拡大 防止対策に必要な管理運営を行う ことで施設でのクラスターを未然 に防ぎ、利用者の安全に寄与し た。 ②指定管理者へ協力金を交付し、 コロナ禍においても施設の維持管 理が適切に行われるよう努めた。	市民活動 推進課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
21	市民活動推進センター及び男女共同参画推進センター新型コロナウイルス感染防止対策事業	市民活動推進センター及び男女共同参画推進センターの感染拡大防止対策に必要な整備を行うもの	市民活動推進センター及び男女共同参画推進センター	R3.4	R4.2	69,194	64,000	<p>①市民活動推進センター及び男女共同参画推進センターにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に必要な管理運営を行うことで施設でのクラスターを未然に防ぎ、利用者の安全に寄与した。</p> <p>②次亜塩素酸消毒液2箱、手指消毒液1ボトル、ビニール手袋3箱、キッチンペーパー8袋等、施設消毒や換気に係る消耗品等を購入した。</p>	市民活動推進課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
23	Web会議 用の周辺 機器の購 入	自立支援協議会等の会議等の出席 者への新型コロナウイルス感染拡 大を抑制するため、Web会議等 の実施に向けた周辺機器を購入 するもの	自立支援 協議会等 の会議等 の出席者	R3.8	R3.9	209,000	203,000	①対面による会議の開催が困難 となったため、Web会議用の機 器を購入し、オンライン会議を 実施した。これにより、感染 リスクの低減を図ることができ た。また副次的に主催者側と 参加者側の双方にとって金 銭面と時間面の節約効果が 期待できる。 ②Web会議用の周辺機器(カ メラ、マイク、スピーカー)の 購入備品購入費104,500円× 2セット=209,000円	障がい福 祉課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
24	障がい福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業①	同居の親族が感染もしくは感染が疑われる在宅の障がい者を施設に短期間入所させることにより生活を支援する	介護者である同居の親族が感染もしくは感染が疑われ、介護者が不在となった在宅の障がい者を受け入れる(入所)事業所	R3.4	R4.3	0	0	①同居の親族が感染もしくは感染が疑われる在宅の障がい者を施設に短期間入所させることで生活を支援する体制を整えたことにより、障がい者・介護者の安心につながった。 ②対象者がいなかったため、実績はない。	障がい福祉課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
25	障がい福祉サービス事業所等に対するサービス継続支援事業②	在宅の障がい者の同居の親族が感染もしくは感染が疑われる場合、障がい者が入院または施設入所ができないとき、在宅での介護に対応するため、ヘルパー等を自宅に派遣し在宅生活を支援する	介護者である同居の親族が感染もしくは感染が疑われ、介護者が不在となった在宅の障がい者に居宅介護等のサービスを提供する事業所	R3.4	R4.3	0	0	①介護者である同居の親族が感染もしくは感染が疑われ、介護者が不在となった在宅の障がい者に居宅介護等のサービスを提供する体制を整えたことで、障がい者、介護者の安心につながった。 ②対象者がいなかったため、実績はない。	障がい福祉課	-
26	身体障がい者福祉センターの運営に要する経費	高齢の身体障がい者を対象とした福祉講座を開催するにあたり感染防止対策を実施するもの	総合福祉保健センター	R3.5	R4.3	195,074	190,000	①講座や所管施設でのクラスター発生等の感染防止が図れた。 ②手指消毒用アルコール27本、詰替え用3本、物品用アルコールスプレー16本、詰替え25本、ハイター3本、フェイスシールド22枚、マスク640枚、アクリル板用ブックエンド10個等を購入して、主催した講座141回及び所管部屋の貸出365回に対し感染予防で活用した。	障がい福祉課	-
27		(実施計画項目削除)				0	0			-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
29		(実施計画上項目削除)				0	0			-
30	放課後児童クラブにおける新型コロナウイルス感染症対策	市内放課後児童クラブの新型コロナウイルス感染症対策	放課後児童クラブ	R3.8	R4.3	592,400	590,000	①定期的な消毒、飲食時のパーティションの設置などの感染防止対策を実施し、クラブ内の感染拡大防止につながった。 ②飛沫防止パーティション16クラブ分、加湿器付空気清浄機1台、消毒液等消耗品など	こども支援課	-
31	こども発達センターにおける新型コロナウイルス感染症対策	こども発達センターの新型コロナウイルス感染症対策	こども発達センター	R3.5	R4.3	123,570	108,000	①消毒の実施と感染防止対策により、施設内の感染拡大防止につながった。 ②手指消毒用アルコール68,549円、洗剤44,179円、ペーパータオル10,842円	こども支援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
32	こども発達センターにおけるコロナウイルス感染症対策	こども発達センターの新型コロナウイルス感染症対策	こども発達センター	R3.7	R3.9	547,228	541,000	①非接触式自動水栓の設置及び換気等の感染防止対策により、施設内の感染拡大防止につながった。 ②外水栓排水管工事1か所、加湿空気清浄機3台、机2台、イス2脚、チャイルドシート4個	こども支援課	-
33	公立保育所衛生設備等向上事業	公立保育園の衛生環境の向上を図り、感染症等の拡大を防止するとともに、利用する園児に快適な保育環境を提供する	公立保育所4園 (道野辺・南初富・栗野・鎌ヶ谷)・課	R3.7	R3.10	6,444,170	6,400,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所を継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②施設工事：非接触型蛇口取付工事など 購入品：消耗品消毒費・薬用ジェル・薬用ハンドソープ 備品：手指消毒用スタンド3個 サークルパネル6台など	幼児保育課	-
34	公立保育所衛生設備等向上事業	感染予防対策として消毒液等を購入するもの	公立保育所4園 (道野辺・南初富・栗野・鎌ヶ谷)	R3.7	R3.10	282,000	274,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所を継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②購入品：消毒液・使い捨て手袋など	幼児保育課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
35	公立保育所換気設備等向上事業	保育園の園児が過ごす部屋を換気するタイミングの目安となるCO2測定器を導入する	公立保育所4園 (道野辺・南初富・栗野・鎌ヶ谷)・課	R3.8	R3.10	1,861,200	1,850,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所を継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②購入品：ポケットCO2モニター47台	幼児保育課	-
36	社会福祉センターの管理運営に要する経費	センターの施設利用者の手指消毒や共有部分の消毒	社会福祉センター	R3.6	R4.2	197,120	192,000	①社会福祉センター利用者の感染予防に繋がったことで、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②手指消毒液を56個購入した。	高齢者支援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対 象	事業始期	事業終期	事業費※	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	充当額※ (円)			
37	介護サー ビス継続 支援事業 (介護保 険特別会 計繰出 金)	要介護者の介護サービス継続支援 を目的とし、介護者や同居の家族 が新型コロナウイルス感染症に感 染若しくは濃厚接触者となった場 合、要介護者が安心して生活が できるよう、介護サービスの提供 を行う	市内在住 の居宅の 要介護者 がいる世 帯で、同 居の家族 が新型コ ロナウイ ルス感染 症若しく は濃厚接 触者と なった世 帯、及び その要介 護者を受 け入れる 施設	R3.4	R4.3	0	0	①同居家族が新型コロナウイルス 感染症に感染し、要介護者の介護 が出来なくなった場合に対応し、 要介護者の在宅介護が継続でき た。 ②申請がなかった。	高齢者支 援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
38	新型コロナウイルス流行下における一定の高齢者等への検査助成事業 (地方単独分)	介護施設等で新型コロナウイルス感染症に係る不安を軽減し、介護施設等での感染症の発症の防止の一助とするため、市内の介護施設に入居する高齢者への検査助成を行う	市内に住所を有する65歳以上の高齢者で検査を本人が希望している者のうち、市内にある介護事業所において、新たに入所する者200件及び入所中の者450件	R3.4	R4.3	188,498	158,000	①介護施設の入所者へPCR検査を実施することで感染防止対策を行い入所者の不安を軽減できた。 ②PCR検査を延べ25件実施するために会計年度任用職員を任用し体制を整備した。	高齢者支援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
39	新型コロナウイルス流行下における一定の高齢者等への検査助成事業 (地方単独分)	介護施設等で新型コロナウイルス感染症に係る不安を軽減し、介護施設等での感染症の発症の防止の一助とするため、市内の介護施設に入居する高齢者への検査助成を行う	市内に住所を有する65歳以上の高齢者で検査を本人が希望している者のうち、市内にある介護事業所において、新たに入所する者200件及び入所中の者450件	R3.4	R4.3	0	0	①介護施設の入所者へPCR検査を実施することで感染防止対策を行い入所者の不安を軽減できた。 ②事業No.38の事業費で不足が生じなかったため、執行しなかった。	高齢者支援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
							充当額※ (円)			
40	新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したこと等による第一号保険料の減免措置(介護保険特別会計繰出金)	<p>新型コロナウイルス感染症による影響が長期化していることを踏まえ、市民の生活の安定を支援するため、国の基準では前年度と比較し、収入が減少している人に対して保険料の減免を行っているところ、市独自の支援策として、</p> <p>a前々年度と比較し、新型コロナウイルス感染症の影響により主たる生計維持者の収入が減少した被保険者等に対する介護保険料の減免を行う。</p> <p>b前年度の合計所得金額が0円以下の方でも、新型コロナウイルス感染症の影響により主たる生計維持者の収入が減少した被保険者等に対する介護保険料の減免を行う。</p>	新型コロナウイルス感染症の影響により主たる生計維持者の収入が減少した被保険者等	R3.4	R4.3	669,910	669,000	<p>①新型コロナウイルス感染症の影響により主たる生計維持者の収入が減少した被保険者等に対し、保険料の減免を行い、生活の安定を支援することができた。</p> <p>②16人に対し減免を実施した。</p>	高齢者支援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
42	成人保健 に要する 経費(シ トラスリ ボン啓発 事業)	シトラスリボン啓発事業(コロナ 禍で生まれた差別・偏見の防止・ 啓発のため。約3万人分の作製に対 応。)	市庁舎	R3.10	R4.1	322,850	314,000	①新型コロナウイルス感染症への 罹患、接種の有無による差別や偏 見を無くすための啓発ができた。 ②ストラスリボンストラップを 10,000個作成し、集団接種会場で 配布した。	健康増進 課	-
43	母子保健 に要する 経費	母子保健事業感染対策(研修用の 人形数を増やすことで接触の機会 を減らし、感染リスクを下げるも の)	妊婦及び その家 族、市内 小学校	R3.8	R3.9	165,000	160,000	①沐浴人形を購入し、感染対策を 徹底した事業運営ができた。 ②2体購入し、マタニティ教室や 訪問で活用した。	健康増進 課	-
44	母子保健 に要する 経費(健 康相談 等)	母子保健事業感染対策(乳幼児健 康相談、健康診査、家庭訪問等)	市庁舎、 訪問	R3.8	R3.8	95,254	90,000	①感染対策を講じて母子保健事業 の運営ができた。 ②ヒビスコール(ポンプ)4個・ ヒビスコール(詰め替え)5個・ カット綿10箱を購入した。	健康増進 課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
45	各種健診 に要する 経費	健診事業感染対策	市庁舎	R3.11	R4.3	595,956	590,000	①会場で使用する物品を増やすこと で、小まめな消毒や洗濯ができる ようにし、感染症対策を行った。 ②スリッパ等167足、白衣74着、 触診モデル1台を購入した。	健康増進 課	-
46	市内一 般・個人 タクシー 運行継続 事業	新型コロナウイルスの影響を踏ま え市内に営業所のあるタクシー事 業者及び市内に住所のある個人タ クシー事業主の事業継続を目的に 助成するもの ・消毒、定期清掃、飛沫感染防止 対策等費用 ・利用促進費用 ・維持対策費用	櫛山交 通:49台 (くぬぎ 山)、協 進交通:30 台(東初 富)の2社 と個人タ クシー (20台)	R3.8	R3.9	2,352,000	2,345,000	①タクシー内で新型コロナウイル ス感染症発生を抑制をした。 ②感染症対策としてタクシー1台 あたり2万4千円を支給した。 2万4千円×98台=235万2千円	都市計画 課都市政 策室	-
47	市内路線 バス運行 継続事業	新型コロナウイルスの影響を踏ま え市内に営業所のある路線バス事 業者の事業継続を目的に助成する もの ・消毒、定期清掃、飛沫感染防止 対策等費用 ・利用促進費用 ・維持対策費用	鎌ヶ谷観 光(軽井 沢)、船 橋新京成 バス(くぬ ぎ山)の2 社	R3.9	R3.9	1,860,000	1,855,000	①路線バス内でクラスターの発生 を抑制した。 ②感染症対策としてバス1台あた り6万円を助成した。 6万円×31台=186万円	都市計画 課都市政 策室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
48	コミュニティバス 運行継続 事業	コミュニティバス運行事業継続の うへで、新型コロナウイルスの感 染拡大防止策のための取組みに要 する経費について助成するもの ・消毒、定期清掃、飛沫感染防止 対策等費用 ・利用促進費用 ・維持対策費用	コミュニ ティバス の運行事 業者(3 社) ・鎌ヶ谷 観光 ・ 船橋新京 成バス ・ちばレ インボー バス	R3.8	R3.9	360,000	355,000	①コミュニティバス内でクラス ターの発生を抑制した。 ②感染症対策としてバス1台あた り6万円を助成した。 6万円×6台=36万円	都市計画 課都市政 策室	-
49	公園維持 管理に要 する経費 (公園施 設の衛生 確保)	新型コロナウイルス感染症拡大防 止のために、次の対応を実施する もの。 ア. 市制記念公園児童用電気自動 車の利用者が使用する消毒液を設 置するもの。 イ. 公園サポーターが公園維持活 動の際に使用する消毒液を配布す るもの。 ウ. 公園内遊具の使用についての 注意看板を新規又は更新して設置 するもの。	ア. 児童 用電気自 動車利用 者 イ. 公園 サポーター ウ. 公園 利用者	R3.5	R3.9	526,381	520,000	①消毒液や注意喚起用看板の設置 により、市制記念公園内での電気 自動車使用によるクラスター発生 を防いだ。 ②消毒液500ml180本、詰替え 55Lを購入した。	公園緑地 課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
51	小中学校 の管理運 営に要す る経費	在宅時間を有意義に過ごしてもら うため、各学校図書室の図書を購 入し貸し出すもの	市内小中 学校(14 校)	R3.6	R4.3	16,491,974	16,480,000	①図書の購入を進めることで、学 校図書館の利用促進につなげ、児 童・生徒が家での時間を有意義に 過ごすことが出来た。 ②小中学校の学校図書館に8,524 冊の図書の購入を行った。	教育総務 課	-
52	小中学校 の管理運 営に要す る経費	新型コロナウイルス感染症対策と して体育館に大型スクリーンを整 備し、密を避けた授業等の実施を 図るもの	市内小中 学校(小 学校7 校、中学 校5校)	R3.12	R4.3	1,562,000	1,557,000	①小中学校の体育館に大型の電動 スクリーンを設置することによ り、集会等の際に密を避けること が出来た。 ②小中学校の体育館に7台の電動 スクリーンを整備した。	教育総務 課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
53	義務教育 施設維持 補修事業	感染症拡大防止のため、換気を行 いながら空調設備の使用を可能と すること	道野辺小 学校、北 部小学校	R3.4	R3.9	46,451,900	5,000	①受変電設備の改修を行うことにより、窓を開放しながら空調設備を使用することが可能となった(頻繁にブレーカーが落ちることがなくなった)。 ②道野辺小学校の受変電設備の改修及び北部小学校の受変電設備改修の設計を行った。	教育総務課	-
54	義務教育 施設維持 補修事業	感染症拡大防止のため、換気を行 いながら空調設備の使用を可能と すること	北部小学 校	R3.11	R4.3	76,601,800	50,000	①受変電設備の改修を行うことにより、窓を開放しながら空調設備を使用することが可能となった(頻繁にブレーカーが落ちることがなくなった)。 ②北部小学校の受変電設備の改修を行った。	教育総務課	-
55	学校保健 事務に要 する経費 (学校検 診消耗 品・医薬 材料費)	学校検診で感染拡大防止の徹底を 行うため(接触防止及び検査用品 を毎回取り換えるため)	市内小中 学校(14 校)	R3.4	R4.3	146,104	141,000	①感染症拡大防止につながった。 ②消毒液38本など感染対策用品を購入した。	学校教育 課学務保 健室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
56	学校保健 事務に要 する経費 (就学時 検診委 託)	新型コロナウイルス感染症の影響 により実施を見送った脊柱側側彎 症検診をR3年度に実施するもの (通常小5・中1を対象としている ため、小6・中2も受検すること になる)	市内小中 学校(14 校)	R3.4	R3.9	1,387,540	1,380,000	①令和2年度に脊柱側弯症検診を 受けられなかった小6・中2に対 し、検診を行った。 ②小6(944名)・中2(858名) の児童生徒に対し、検診を行っ た。	学校教育 課学務保 健室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
57	新型コロナウイルス対策費 (各公民館・学習センター・図書館)	感染拡大防止のため、施設に必要な消耗品等を購入するもの	各公民館・学習センター・図書館	R3.4	R4.3	1,200,199	1,190,000	①消毒等の実施により施設内でクラスターが発生しなかった。 ② ア 南部公民館 手指消毒液2.7L13本、5L2本、便座除菌液ディスペンサー6個、便座除菌液5L1本、除菌液体洗剤4.5L2本、手洗い液体石鹸2.7L1本 イ 北部公民館 手指消毒5L5本、500ml6本、物品消毒液4.5L10本、業務用ハイター5kg5本、消毒用スプレー容器5本、消毒時手袋100枚入3セット、消毒時タオル10枚入10セット、ペーパータオル200枚入1セット ウ 東初富公民館 手袋49セット、消毒用タオル170枚、消毒剤13セット、消毒器2個、消毒用スプレー容器8本 エ 東部学習センター	生涯学習推進課・図書館	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
58	新型コロナウイルス対策費 (生涯学習推進センター)	生涯学習推進センターの照明器具を人感センサーに変更することにより手指の接触部分を減らす。併せて、1階トイレ換気扇に不具合(異音)が生じているため修繕を行い、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するもの	生涯学習推進センター	R3.11	R4.3	6,641,800	6,586,000	<p>①トイレ内の手指接触部分を減らし、換気・消毒などの感染症対策により、施設内でクラスターが発生しなかった。</p> <p>②生涯学習推進センタートイレの照明器具を人感センサーに変更し、併せて、男子トイレ小便器の間仕切りと多目的トイレを含む洋式トイレの便座クリーナーの設置、1階トイレの換気扇の修繕を行った。</p>	生涯学習推進課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
60	新型コロナウイルス対策費 (学校施設開放事業)	学校開放事業において、委託事業者や利用団体が使用する消毒液等を購入するもの	学校施設利用者	R3.12	R4.3	47,000	42,000	①事業実施により、学校施設利用団体内でクラスターが発生しなかった。 ②消毒液(36本)、ペーパータオル(10パック)、ビニール手袋(150枚)、ポリ袋8号(3個)	生涯学習推進課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
61	青少年の社会参加・体験活動の機会づくりに要する経費(令和4年鎌ヶ谷市成人式のインターネット配信)	令和4年鎌ヶ谷市成人式において、新型コロナウイルス感染症予防のため、成人式への出席を控える新成人に向け、式典の様子を動画配信するもの	新成人等成人式参加者、福太郎アリーナ	R3.12	R4.1	472,890	467,000	①事業実施により、新成人のみを入場させることができたことから保護者席を新成人のために使用できたため、出席者同士が密接になることを防ぐことができクラスターが発生しなかった。 ②当日出席者数は717名と例年並みであり、インターネット配信の当日視聴数は616回であった。	生涯学習推進課	-
62	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費	来場者の検温のため、入口2か所で、来場者の密集を回避しながら非接触で体温計測を行うサーモカメラを購入するもの(大人数が来場する施設のため、瞬時に複数人数を測定・PC経由で画面表示できる体制を整えるため、他施設の個人用サーモカメラでは対応不可)	きらり鎌ヶ谷市民会館	R3.8	R3.9	902,000	897,000	①サーモカメラを設置したことで、瞬時に大人数の検温を実施することが出来た。 ②サーモカメラ及びノートPC等を2台購入し、市民会館内に設置した。	文化・スポーツ課	-
63	郷土資料館の管理運営に要する経費	感染拡大防止のため、施設に必要な備品を購入するもの	郷土資料館	R3.7	R3.7	82,280	77,000	①入館時の感染症対策となり、クラスターが発生しなかった。入館時の目安となった。 ②非接触式温度検知器1台を購入した。	文化・スポーツ課 郷土資料館	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
65	議会事務局の運営に要する経費(公共空間の安全安心の確保)	感染拡大防止のため、傍聴者等の体温測定を実施するもの	市議会議事堂 2か所	R3.7	R3.8	102,960	97,000	①自動検温手指消毒機を導入したことで、議員や傍聴者等の体温測定及び手指消毒を効率よく実施し、感染リスクを低減することができた。 ②自動検温手指消毒機を2台購入し、議場前に1台、傍聴席入口に1台設置した。	議会事務局	-
66	コミュニティセンター新型コロナウイルス感染防止対策事業	コミュニティセンターの感染拡大防止対策に必要な整備を行うもの	指定管理施設を除くコミュニティセンターの利用者	R3.4	R4.3	1,286,379	558,000	①コミュニティセンターにおいて、新型コロナウイルス感染拡大防止対策に必要な整備を行うことで施設でのクラスターを未然に防ぎ、利用者の安全に寄与した。 ②公共施設において消毒液やペーパータオルの購入を行い、利用者が安心して施設利用ができるよう適正な維持管理に努めた。	市民活動推進課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
67	新型コロナウイルス対策費 (各公民館・学習センター・図書館)	感染拡大防止のため、施設に必要な消耗品や備品を購入するもの	生涯学習推進センター、図書館、東部学習センター、中央公民館	R3.4	R4.3	743,578	738,000	①感染対策用消耗品及び備品購入により感染防止対策を図ることができ、施設内でクラスターが発生しなかった。 ② ア 東部学習センター 手指消毒液5L9本、多目的除菌洗剤6本、非接触型体温計2セット イ 図書館 サーモカメラ1台 ウ 生涯学習推進センター 手指消毒液1L45本、便座クリーナー5L27本、非接触式温度検知器1台 エ 中央公民館 消毒液自動噴霧器5個、消毒液スタンド3台、ポリエチレン手袋400枚、ペーパータオル170枚入160セット、モップ用替え糸5巻、手指消毒液5L10本	生涯学習推進課・図書館	-
68	新型コロナウイルス対策費 (生涯学習推進センター)	生涯学習推進センターの照明器具を人感センサーに変更することにより手指の接触部分を減らし、新型コロナウイルス感染症の拡大を予防するもの	生涯学習推進センター	R3.6	R3.9	985,600	980,000	①トイレ内の手指接触部分を減らすなどの感染防止対策により、施設内でクラスターが発生しなかった。 ②生涯学習推進センタートイレの照明器具を非接触化するため、改修工事の設計を委託した。	生涯学習推進課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
70	住民票等 コンビニ 交付導入 事業	コンビニ交付システムを設置し、 待合スペースでの混雑を解消する ことで、感染対策を実施	来庁者 (市民 課)及び 市職員	R4.3	R4.3	3,030,500	3,025,000	①マイナンバーカードを利用して 証明書をキオスク端末(マルチコ ピー機)で交付することにより、 市民の移動時間や待ち時間の短 縮、窓口混雑の緩和を図り、感染 症対策を実施した。 ②令和4年3月に市民課前に行政キ オスク端末(マルチコピー機)で の証明書交付サービスの実施によ り、窓口混雑の緩和と感染リスク の軽減が図られた。	市民課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
72	障がい者の支援に要する経費 (PCR検査費用助成事業)	障害者支援施設等の利用者及び従事者に対するPCR検査費用を助成し、新型コロナウイルス感染症に対する不安の軽減を図るとともに、陽性者を早期に発見、対応し、感染拡大を未然に防止する	障害支援施設等の新規入所者、障害者施設 (入所・通所) 等の利用者及び従事者	R3.11	R4.3	0	0	①PCR検査費用を助成する体制を整えたことにより、障がい者・事業者の安心につながった。 ②実績なしであったが、広報等を通じて周知を続けていく。	障がい福祉課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
74	放課後児童クラブの管理運営に要する経費 (PCR検査費用助成事業)	放課後児童クラブに所属している児童及び指導員に対するPCR検査費用を助成し、新型コロナウイルス感染症に対する不安の軽減を図るとともに、陽性者を早期に発見、対応し、感染拡大を未然に防止する	放課後児童クラブに所属している児童及び指導員	R3.11	R4.3	751,960	745,000	①クラブにおいて新型コロナウイルス感染者が発生した際、感染者と接触の可能性があった者にPCR検査を実施し、希望者が検査を受診したことで、関係者の不安感の軽減およびクラブ内での感染拡大防止につながった。 ②検査実施回数：6回 受検者：74人 検査費用：751,960円	こども支援課	-
75	保育料の多子軽減に係る年齢制限撤廃	保育料の多子軽減の算定時における年齢制限を撤廃し、コロナ禍における多子世帯の負担軽減を図るもの	市内在住で保育所、小規模保育事業を利用する0～2歳児の保護者	R3.10	R4.3	19,634,400	19,315,000	①多子世帯に対して保育料の軽減を実施し、コロナ禍における物価高騰などにより、経済的負担の大きい多子世帯の支援を行った。 ②700人の保育料減免を行った。	幼児保育課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
76	公立保育所衛生設備等向上事業	園児・保護者・保育士が安心かつ安全に園内で活動できるようにするため、新型コロナウイルス感染症対策のための工事及び修繕を行うとともに衛生設備備品等を購入するもの	公立保育所(4園)	R3.6	R4.2	10,833,154	10,828,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、保育所を継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②消耗品：抗菌おもちゃなど 備品：薬品棚・抗菌テーブル・おもちゃ殺菌保管庫・抗菌砂場シートなど 修繕・工事：流し台自動水洗化工事・シャワー水洗修繕など	幼児保育課	-
77	民間保育所等新型コロナウイルス感染症対策支援事業	民間保育所及び小規模保育事業所の新型コロナウイルス感染症対策として備品等を購入するため	17園(うち民間保育所8、小規模保育事業所9)	R4.10	R4.3	4,960,549	4,955,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、民間保育施設への継続運営すること及び園児、保育士等の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②補助額：17施設4,960,549円	幼児保育課	-
78	高校生等医療費助成事業	子育て世帯の生活の支援を行うため、子ども医療費助成の対象とならない高校生等を対象として、医療費の一部を助成するもの	対象児童数 2,866人	R3.9	R4.3	12,593,944	12,593,000	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、高校生に相当する子どもを持つ家庭に対して医療費を支給することにより、子ども達の健やかな成長の寄与に繋がった。 ②支給金額：11,261,153円 対象児童数：1,148人	こども支援課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
80	公園維持 管理に要 する経費 (公園施 設の衛生 確保)	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、 ア 市制記念公園児童用電気自動車の利用者に対し消毒液を使用してもらうもの。 イ 市制記念公園児童用電気自動車の使用後に適宜接触部を消毒するもの。 ウ 市制記念公園管理事務所で勤務する職員に対し検温するもの。	市制記念 公園 ア、イ 児童用電 気自動車 利用者 ウ 管 理事務所 で勤務す る職員	R3.12	R4.3	46,968	41,000	①消毒液や注意喚起用看板の設置により、市制記念公園内での電気自動車使用によるクラスター発生を防いだ。 ②消毒液500ml10本、非接触体温計などを購入した。	公園緑地課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
81	新型コロナウイルス感染症PCR検査費用の助成	小中学校で感染者が確認された際の不安感を軽減するためにPCR検査費用を助成するもの	市内小中学校児童生徒及び学校職員	R3.11	R4.3	279,620	272,000	①不安軽減、感染症拡大防止につながった。 ②検査を希望した児童生徒25名、教員3名の計28名に検査を行った。	学校教育課学務保健室	-
82	小中学校林間学校及び修学旅行延期に係る手数料	林間学校及び修学旅行延期に係る手数料について、保護者や学校の負担を軽減することを目的とするもの	市内小中学校(14校)	R3.10	R4.3	8,469,991	8,464,000	①保護者の経済的負担の軽減や、集金業務がなくなったことにより、学校運営の円滑化に寄与した。 ②市内全小中学校を対象に、延べ3,983人分の延期・キャンセル手数料の支払いを行った。	学校教育課指導室	-
83	小中学校ICT環境整備事業(プロジェクター)	体育館等の広い場所においても社会的距離を保ちつつ、学習や研修会、行事を実施可能とするもの	市内小学校8校(南部小除く)、中学校5校、教育委員会	R3.11	R3.12	6,853,000	6,848,000	①社会的距離を保ちつつ研修会等が実施できるようになり、感染拡大の未然防止に繋がった。 ②市内小中学校13校及び教員委員会に、各1台ずつ計14台のプロジェクター購入を行った。	学校教育課指導室	-
84	小中学校ICT環境整備事業(ACアダプタ)	感染拡大を防ぐため、一人一台端末の持ち帰りによる家庭学習を推進するもの	市内小中学校(14校)	R3.10	R4.1	17,918,560	17,913,000	①学習用端末を用いた家庭学習体制の強化を図ることができた。 ②市内全小中学校向けに、計8,616個のACアダプタの購入・配付を行った。	学校教育課指導室	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※		実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
						(円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)			
85	小中学校 ICT環境整備事業(オンライン学習環境整備のためのSIMカード)	モバイルルーターとSIMカードを貸与できる環境を整えることで、一斉休校等の緊急時においても児童生徒の学びを保障するもの	市内小中学校(14校)	R3.9	R3.9	582,660	577,000	①インターネット環境がない家庭においても、オンライン学習が実施できる環境を整備することができた。 ②市内全小中学校向けに、計117個のSIMカードの購入を行った。	学校教育課指導室	-
86	学校給食運営に要する経費(多子世帯学校給食費一部免除)	多子世帯の学校給食費の負担を軽減し、生活を応援するため、市内在住で、18歳に達した日以降の最初の3月31日までの間にある児童・生徒を3人以上養育している世帯について、第3子以降の市内小中学校の学校給食費の半額を免除するもの	多子世帯の保護者対象見込数：小学校840件、中学校70件	R3.10	R4.3	8,845,570	8,840,000	①経済的負担の大きい多子世帯の給食費を減免することで、負担軽減につながった。 ②335世帯、380人(小学生334人、中学生46人)の給食費について減免を実施した。	学校教育課給食管理室	-
87	文化芸術関係者への協力金	新型コロナウイルス感染症拡大防止策に伴う利用制限に応じたことへの協力金を支払うもの	きらりホール及び中央公民館指定管理者	R3.4	R4.3	6,280,000	6,275,000	①利用制限に応じた上で、コロナ禍においても継続して施設の運営を行うことができた。 ②時間制限や人数制限に応じたことへの協力金を支払った。	文化・スポーツ課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
89	市庁舎改修等事業	手指感染対策として、市庁舎の一部のトイレに非接触器具(水道、照明)を設置するもの	市庁舎トイレ 7か所	R3.7	R4.3	4,568,900	2,772,000	①市庁舎のトイレを非接触型に改修することで、手指感染対策を行った。 ②トイレ改修 7か所	契約管財課	-
90	消防庁舎自動水栓改修事業	手洗い場の蛇口を自動水栓にし、感染防止を図るもの	消防庁舎(消防本部・中央消防署・くぬぎ山消防署・鎌ヶ谷消防署)	R3.12	R4.1	1,045,000	1,040,000	①消防庁舎での感染防止を図ることができた。 ②各消防庁舎に設置されている手洗い場の蛇口計17か所を非接触型の自動水栓に改修した。	消防総務課	-
91	消毒保管庫の購入	食器・調理器具等の消毒保管により、感染症の予防を実施する	対象者：市民団体及び市職員等、対象施設：総合福祉保健センター	R3.11	R4.1	781,000	776,000	①消毒保管庫の導入により、調理器具の消毒が徹底され、新型コロナウイルスのクラスターが発生しなかった。 ②消毒保管庫を2台導入した。	社会福祉課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
92	鎌ヶ谷市 プレミアム 付き商品 券事業	新型コロナウイルス感染症の拡大により大きな打撃を受けた地域経済を活性化させるため、プレミアム率20%の商品券を発行する(10,000円で12,000円使用できる商品券)	市内事業所(商品券の購入は市内外の希望者)	R3.9	R4.3	29,708,000	29,703,000	①中小企業支援策により、消費の底上げ及び市内中小企業の活性化を果たすことができた。 ②商品券10,000冊発行に対して10,000冊を販売した。	商工振興課	-
93	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費(感染防止対策)	施設利用時の接触感染・飛沫感染対策	きらりホール指定管理者	R3.11	R4.2	343,420	338,000	①消毒液や飛沫感染対策衝立(アクリル板)を設置したことで、クラスター等が発生しなかった。 ②消毒液(計150L)や飛沫感染対策衝立(アクリル板)を2台市民会館内に設置した。	文化・スポーツ課	-
94	きらり鎌ヶ谷市民会館の管理運営に要する経費(感染防止対策)	舞台上における出演者間のソーシャルディスタンスを保つこと	きらりホール(市の備品)	R3.11	R4.3	198,000	193,000	①きらりホール舞台上の主演者が立つ「ひな段」を拡張するための「開き足」を設置したことで、出演者間の距離を保つことができ、クラスター等が発生しなかった。 ②きらりホール舞台上の主演者が立つ「ひな段」を拡張するための「開き足」を4台設置した。	文化・スポーツ課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
95	体育施設の管理運営に要する経費 (感染防止対策)	施設利用時の換気対策	市民体育館内各施設(メインアリーナ、小体育室、柔剣道場)	R3.12	R3.12	344,960	340,000	①大型扇風機を設置したことで、施設内における換気がより行われることとなり、クラスター等の発生を防ぐことができた。 ②大型扇風機7台を購入し、市民体育館内に設置した。	文化・スポーツ課	-
96	郷土資料館管理運営に要する経費 (感染防止対策)	2階展示室における空気滞留及び飛沫感染防止対策	郷土資料館2階展示室	R3.10	R3.10	94,600	89,000	①クラスターが発生しなかった。換気対策の周知となった。 ②空気清浄機1台を購入した。	文化・スポーツ課 郷土資料館	-
97	窓口衛生設備等向上事業	窓口混雑緩和のための整理番号カードや窓口受付時の同席児童のための抗菌おもちゃ等を購入するもの。また、複数職員で使用する備品等を購入し、職員間での感染を防ぐもの	来庁者(幼児保育課)及び市職員	R3.10	R3.11	55,244	50,000	①新型コロナウイルス感染症対策のため、窓口業務において保護者及び児童の感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②スチロール番号札2セット×3などを購入した。	幼児保育課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
98	学校保健 特別対策 事業費補 助金	(感染症対策のためのマスク等購 入支援事業) 小中学校における感染拡大防止を 目的として、保健衛生用品等を購 入するもの。また、カーテン等の クリーニングを行うもの	市内小中 学校(14 校)、在 籍児童生 徒、学校 職員、学 校医等、 その他学 校関係者	R3.4	R4.2	20,066,124	9,710,000	①小中学校において感染症対策用 備品及び消耗品を計画的に整備す ることにより、感染症の拡大を防 止することができた。 ②小中学校14校において感染症対 策用備品及び消耗品等の購入を 行った。	教育総務 課	-
99	中小企業 資金融資 等に要す る経費 (経営支 援給付金 分)	新型コロナウイルス感染症の影響 により、市内事業所は売上の減少 等、未だに大きな影響を受けてお り、市内事業者が事業継続できる よう現金を給付する。なお、千葉 県では事業の継続・立て直しのた め、「中小企業等事業継続支援 金」を実施しており、県支援に上 乗せして実施する	令和元年 又は令和2 年の同月 比で30% 以上減少 した市内 の中小企 業等 800事業 者	R3.11	R4.3	65,750,000	65,745,000	①中小企業支援策により、市内中 小企業の事業継続を果たすことが できた。 ②支援金の給付件数(想定800件 に対して659件の補助金交付)	商工振興 課	-

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
100	子育て世帯への臨時特別給付金(市独自)事業	新型コロナウイルス感染症が長期化し、子育て世帯の生活を支援するとともに、すべての子どもに対して、公平に給付金を支給するため、国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象とならない所得制限を超過する保護者などに対して児童一人あたり10万円の給付金を支給するもの	子育て世帯(国の給付金の対象外)児童1,350人	R4.2	R4.3	153,269,168	136,836,000	①新型コロナウイルス感染症の影響が続く中、すべての子どもに対して公平に本給付金を支給することにより、生活の支援及び子ども達の健やかな成長の寄与に繋がった。 ②支給総額：152,100,000円 対象児童数：1,521人	こども支援課	国の「子育て世帯への臨時特別給付金」の対象とならないすべての子育て世帯への給付を目標とする。
101	自立支援医療(精神通院)システム改修委託	自立支援医療(精神通院)窓口受付時の対応時間を減らすことで感染拡大を防ぐ	来庁者	R4.3	R4.3	1,274,900	1,270,000	①自立支援医療(精神通院)のシステム改修により、窓口受付時の対応時間を減り、感染リスクの低減を図ることができた。 ②当該制度の申請に係る窓口滞在時間約20%減となり、一定の効果は得られた。	障がい福祉課	当該制度の申請に係る窓口滞在時間50%減を目標とする。
102	議会事務局に要する経費	議場内の感染症拡大防止対策のため、座席の間隔をあけて着席できるように、議場机を購入するもの	議場	R4.1	R4.2	1,052,700	1,045,000	①議場机の購入により、座席の間隔をあけて着席することが可能となり、感染症対策を実施することができた。 ②3月会議前に2人掛けの議員用机1台を購入し、議場に設置した。	議会事務局	会議期間前に納品することとする。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
103	子ども・子育て支援交付金	放課後児童健全育成事業、利用者支援事業、養育支援訪問事業及び子育て援助活動支援事業における新型コロナウイルス感染症対策	利用者	R3.7	R3.12	1,594,098	526,000	①消耗品等を購入して感染防止対策を実施し、各事業における感染拡大防止につながった。 ②二酸化炭素測定器16台、非接触手指消毒液ディスペンサー16台、消毒液等消耗品などを令和3年12月までに購入した。	こども支援課	事業終期までの完了を目指す。
104	学校保健特別対策事業費補助金	(感染症対策のための消毒液等購入支援事業) 小中学校における感染拡大防止を目的として、保健衛生用品等を購入するもの	市内小中学校(14校)、在籍児童生徒、学校職員、学校医等、その他学校関係者	R3.12	R4.3	6,202,878	1,208,000	①小中学校において感染症対策用備品及び消耗品を計画的に整備することにより、感染症の拡大を防止することができた。 ②令和4年3月までに小中学校14校において感染症対策用備品及び消耗品等の購入を行った。	教育総務課	事業終期までの完了を目指す。
105	公立学校情報機器整備費補助金	(GIGAスクールサポーター配置支援事業) ICT環境整備の設計や使用マニュアルの作成などを行うためのICT技術者を配置する	市内小中学校(14校)	R3.4	R4.3	26,400,000	13,195,000	①専門知識を持つ支援員の配置を行ったことで、学校ICT化の推進及び学校の負担軽減に貢献した。 ②市内全小中学校向けにICT支援員4名(複数校兼務)の配置を行った。	学校教育課指導室	事業終期までの完了を目指す。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
106	公立学校 情報機器 整備費補 助金	(GIGAスクールサポーター配置支 援事業) ICT環境整備の設計や使用マニユア ルの作成などを行うためのICT 技術者のスケジュール管理等を行 う管理者を配置する	市内小中 学校(14 校)	R3.4	R4.3	3,300,000	1,645,000	①管理者を配置したことで、ICT 支援員の学校派遣がスムーズに進 み、学校ICT化の進展に繋がっ た。 ②ICT支援員のスケジュール管理 等を行う管理者1名を配置した。	学校教育 課指導室	事業終期 までの完 了を目指 す。
107	保育対策 総合支援 事業費補 助金	保育所等における業務のICT化を行 うためのシステム導入・通訳や翻 訳のための機器の導入	小規模保 育事業所4 か所、管 内民間保 育所2か所	R3.12	R4.3	44,700	10,000	①新型コロナウイルス感染症対策 のため、民間保育施設への継続運 営すること及び園児、保育士等の 感染拡大防止のため環境整備に寄 与した。 ②令和4年3月までに通訳・翻訳機 器購入補助(1施設、補助額 44,700円)を行った。	幼児保育 課	事業終期 までの完 了を目指 す。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考) 実施計画 上の成果 目標
							充当額※ (円)			
108	疾病予防 対策事業 費等補助 金	介護施設等で新型コロナウイルス感染症に係る不安を軽減し、介護施設等での感染症の発症の防止の一助とするため、市内の介護施設に入居する高齢者への検査助成を行う	市内に住 所を有す る65歳以 上の高齢 者で検査 を本人が 希望して いる者の うち、市 内にある 介護事業 所におい て、新た に入所す る者200 件及び入 所中の者 450件の 検査の一 部(残り はNo.111 にて対 応)	R3.4	R4.3	211,200	100,000	①介護施設の入所者へPCR検査を実施することで感染防止対策を行い入所者の不安を軽減できた。 ②令和4年3月までにPCR検査を12件実施した。	高齢者支 援課	事業終期 までの完 了を目指 す。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
109	疾病予防 対策事業 費等補助 金	(健(検)診結果等の様式の標準 化整備事業) 健(検)診結果等の情報につい て、マイナポータルと連携するた め国が定める様式に対応するた めのシステム整備を行う	市民	R4.1	R4.3	165,000	36,000	①健康管理システムの改修を行っ たことで、健(検)診の実施機関 から提出される結果等を、国が定 める標準的な電磁的記録として、 マイナポータルと連携して受け取 れるようになり、接触機会が軽減 され、新型コロナウイルス感染症 対策に寄与した。 ②健康管理システム改修につい て、R4.3.31に完了した。	健康増進 課	事業終期 までの完 了を目指 す。
110	疾病予防 対策事業 費等補助 金	(健(検)診情報連携システム整 備事業) 健(検)診結果等の情報につい て、個人がマイナポータルを通じ て健(検)診情報を閲覧するた めに必要なシステム改修を行う	市民	R4.1	R4.3	286,000	42,000	①健康管理システムの改修を行っ たことで、健(検)診結果等を、 個人がマイナポータルを通じて閲 覧できるようになり、接触機会が 軽減され、新型コロナウイルス感 染症対策に寄与した。 ②健康管理システム改修につい て、R4.3.31に完了した。	健康増進 課	事業終期 までの完 了を目指 す。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
111	疾病予防 対策事業 費等補助 金	介護施設等で新型コロナウイルス感染症に係る不安を軽減し、介護施設等での感染症の発症の防止の一助とするため、市内の介護施設に入居する高齢者への検査助成を行う	市内に住所を有する65歳以上の高齢者で検査を本人が希望している者のうち、市内にある介護事業所において、新たに入所する者200件及び入所中の者450件の検査の一部	R3.4	R4.3	228,800	109,000	①介護施設の入所者へPCR検査を実施することで感染防止対策を行い入所者の不安を軽減できた。 ②PCR検査を13件実施した。	高齢者支援課	R5.3末までの完了を目指す。
112	児童総務事務に要する経費 (PCR検査費用助成事業)	保育所等に在籍する児童及び職員に対するPCR検査費用を助成し、新型コロナウイルス感染症に対する不安の軽減を図るとともに、陽性者を早期に発見、対応し、感染拡大を未然に防止する	保育所等に在籍する児童及び職員	R3.11	R4.3	1,047,530	935,000	①保育所等に在籍する児童や職員に対するPCR検査を実施し、新型コロナウイルス感染症に対する陽性者を早期に発見し、感染拡大防止のため環境整備に寄与した。 ②107人の検査を実施した。	幼児保育課	事業終期までの完了を目指す。

No.	事業名称	事業概要	事業の対象	事業始期	事業終期	事業費※ (円)	うち臨時交付金 充当額※ (円)	実施結果・効果検証 (①評価、②実績(数量等))	担当部署	(参考)
										実施計画 上の成果 目標
113	放課後児童クラブの管理運営に要する経費 (PCR検査費用助成事業)	放課後児童クラブに所属している児童及び指導員に対するPCR検査費用を助成し、新型コロナウイルス感染症に対する不安の軽減を図るとともに、陽性者を早期に発見、対応し、感染拡大を未然に防止する	放課後児童クラブに所属している児童及び指導員	R3.11	R4.3	841,940	836,000	①クラブにおいて新型コロナウイルス感染者が発生した際、感染者と接触の可能性があった者にPCR検査を実施し、希望者が検査を受診したことで、関係者の不安感の軽減およびクラブ内での感染拡大防止につながった。 ②検査実施回数：5回 受検者：86人 検査費用：841,940円	こども支援課	事業終期までの完了を目指す。
合 計						741,923,723	560,976,000			

※事業終期が令和4年度中の事業については、事業費及び臨時交付金充当額はR3決算額とR4決算見込額の合計となります
また、歳入の減免事業の場合、減額した実績額を事業費としています